

一般質問通告一覧

1	大塚 洋一	1	環境施策について
		2	公園・緑地の維持管理について
2	野田 宏規	1	流山市立小中学校の運営について
		2	本市におけるYouTubeの活用について
3	笠原 久恵	1	流山市の新型コロナウイルス感染症に対するワクチン接種の予約について
		2	流山市の新型コロナウイルスワクチン接種会場やその対応について
		3	運動公園周辺地区区画整理事業の進捗について
4	渡辺 仁二	1	二酸化炭素測定器の導入について
		2	市内小中学校への生理用品の配備について
		3	流山本町地域のまちづくりについて問う
5	戸辺 滋	1	本市におけるひきこもり支援施策について
		2	本市の消防行政における現状と課題解決について
6	青野 直	1	本市財政運営に対する新型コロナウイルス感染症の影響について
		2	全国学力・学習状況調査及び全国体力・運動能力、運動習慣等調査の本市分析について
		3	学校施設の整備について
		4	流山本町の本市指定記念物とツーリズム推進について
7	野村 誠	1	本市におけるGIGAスクール構想の進捗について
		2	コロナ禍におけるトラブル防止策について
		3	ちば障害者等用駐車区画利用証制度について
		4	本市の防災対策について
8	阿部 治正	1	東海第二原子力発電所の事故時の広域避難計画について
		2	新型コロナウイルスワクチンの接種について
9	森田 洋一	1	既存路線バス減便課題と交通需要のあり方について問う
		2	自然保護と生物多様性について人材育成面から問う
10	近藤 美保	1	流山市の受動喫煙対策について
		2	学童保育の保育の質向上に向けて
11	石原 修治	1	初石駅施設整備事業について
		2	自治会との連携について
		3	流山スポーツフィールドの再整備について
12	小田桐 仙	1	市長の政治姿勢について
		2	新型コロナウイルス感染症対策について
13	乾 紳一郎	1	教育行政について
		2	環境問題について
14	植田 和子	1	保育所の量と質の確保について
		2	コロナ禍で困窮する女性・子どもの支援対策とジェンダー平等社会実現について
		3	難聴者への支援について
15	高橋 光	1	ヤングケアラーに対する支援の拡充について
		2	ゆきとどいた学校教育について
		3	熱中症から命を守る制度について
		4	松ヶ丘散策の森の保存について
16	斉藤 真理	1	市民サービス向上の取り組みについて
		2	コロナ禍における女性の負担軽減策について
17	岡 明彦	1	コロナ禍における心のケアについて
		2	化学物質過敏症および香害対策について
18	藤井 俊行	1	土木行政におけるSDGsの取り組みについて
		2	市民の移動支援について
		3	新型コロナウイルスワクチン接種について
19	大野 富生	1	広報ながれやま新聞折込業務委託事業について
		2	日本赤十字社の献血事業への協力について
20	楠山 栄子	1	成年後見利用支援事業について
		2	コロナ禍における学校図書館利用について
21	加藤 啓子	1	8050問題としても取り上げられる「ひきこもり」問題の課題解決について
		2	住み続ける価値の高いまちづくりについて



流山市小中学校の
校則の運用について

流政会 野田 宏規

問 令和3年第1回定例会で、3月上旬には全ての学校の校則の見直しが完了する旨の答弁がありました。しかし、実際に変更が行われた校則はどのようなものですか。また、ホームページでの校則の公開を今一度推奨すべきと考えますか。

答 教育長 令和2年度、市内小中学校において校則の変更があった学校は、小学校は16校中13校、中学校は9校全てでした。変更した校則がなかった小学校3校においても、児童や保護者から意見を聞き、検討した上で変更を行いました。変更した校則の数は、小学校で延べ32カ所、中学校で延べ42カ所でした。主な内容は、小学校では水筒の中身や、鉛筆以外にシャープペンシルの使用を認めるなどの変更、中学校では通学靴や靴下の色を増やしたり、髪型について、ツーブロック禁止の文言削除などの変更がありました。



新型コロナウイルスワクチン接種会場の
対応について

流政会 笠原 久恵

問 向小金小学校の集団接種会場の駐車場がないため、大変だったとの声が届いている。確保すべきと考えるかどうか。駐車場設置の周知はどのように行うのか。そして、周辺自治体に回覧などで駐車場設置を知らせるべきと思うかどうか。

答 健康福祉部長 前回は一定の駐車スペースは取りましたが、今回、学校の敷地内の一部を活用し、さらに駐車できるように配慮をします。また、近くに向小金ふれあい公園がありますので、利用



市内小中学校への
生理用品の配備について

流政会 渡辺 仁二

問 新型コロナウイルス感染症の影響で経済的に困窮し、生理用品を買えない家庭があると聞く。小中学校へ登校している子どもたちがいつでも利用できるよう、学校のトイレに配備してはどうか。

答 教育長 生理用品については、現在各小中学校の保健室に常備し、必要な児童生徒に提供しています。このことは、小学校では5年生の宿泊学習の事前指導時、中学校では保健体育の授業で適宜周知しています。学校のトイレに生理用品を常備することは、経済的な事情のみならず、さまざまな理由により生理用品を入手することが難しい児童生徒にとって大きなメリットになると考えます。



消防行政の
働き方改革について

公明党 戸辺 滋

問 本市の消防行政における働き方改革について、①女性消防吏員の割合の推移と、進出する利点について。②他自治体では日勤救急隊の運用が開始されたが、本市でも運用を検討してはどうか。③今後、女性消防吏員を増やす考えはあるか。

答 消防長 ①女性消防吏員数は過去5年間3名在籍で変化はありません。消防吏員全体に占める割合は、令和2年度3年度ともに1・5%ですが、消防分野への女性の進出で、救急現場や火災現場



流山市立小中学校の
施設環境整備について

流政会 青野 直

問 令和3年度の推計によると、小中学校の児童生徒数は令和9年度には27校で、2万2107人になるとされている。大規模改修や設備機器の更新については、市総合計画に位置付けられているが、今後、推計結果をどのように反映するのか。

答 教育総務部長 令和2年3月に策定した流山市総合計画基本計画には、学校施設に関連した現状と課題として、流山おたかの森駅周辺および南流山駅周辺における児童数の増加に対応するため、の新たな学校施設の整備と併せ、既存の学校施設の大規模改修や設備機器の更新などの必要性について記載しています。具体的には、おおぐろの森中学校、(仮称)市野谷小学校、(仮称)南流山第二小学校といった新設校の整備に加え、長崎小学校の給食室建て替えや八木北小学校の体育館増築など、既存校についても、優先度の高い事業について、流山市総合計画実施計画に位置づけて整備を進めているところで